



# 松原かわら版

世帯数 1,139 戸  
人 口 2,945 人  
(平成 26.11.1 現在)



## 第5回 松原地区文化祭 福祉ひろばまつり 11月2日(日)



第5回松原地区文化祭・福祉ひろばまつりに編み物の作品を出展していただいた大久保春海さん(第1町会)にお聞きしました。

Q 編み物はいつから始められましたか。

A 10年ぐらいい前から月2回寿台公民館で活動している「編み物クラブ」で教えていただいています。

Q 1つ作品を完成させるのどれ位かかりますか。ご苦労は

あります。

A 月2回しか先生に聞けないので、分からないところがあると止まってしまう、何カ月もかかるものもあります。途中で糸が無くなってしまうと、調達するのに苦労します。

Q 今回文化祭に出展した感想は。

A 今回で3回目の出展ですが、皆さんに見ていただいて、恥ずかしいような嬉しいような気持ちです。



### 中学生の公園清掃

10月23日に明善中学校のJRC委員会、緑化委員会、整美委員会の生徒に清水校長先生をはじめ先生方も参加して約80名で、松原地区の南公園・中央公園・東公園の清掃をしていただきました。ゴミ袋約50袋分の落葉などが集まりました。



JRC委員会委員長(松原A支部) 松澤燎さんに聞きました。

Q 公園清掃をやるうと決めた動機は？

A 昨年までは、緑化委員会の委員で松原地区の南公園だけを清掃していましたが、先輩からの引き継ぎで、来年は松原地区の他の公園清掃もやってほしいと言われていたので、今年は他の委員会にも声をかけて他の公園もやることにしました。

Q 今日の感想は？

A 各委員会みんなが一生懸命清掃してくれて、きれいになった公園を見て嬉しいし、やって良かったです。少しは地域に貢献できたかと思っています。



# 第4回 ウルトラゲーム大会

10月19日(日)

優勝は第7町会!!

明善小金管バンドの  
演奏でスタート優勝は7町会  
おめでとうございます

心がひとつになった日

当日は秋晴れの晴天に恵まれ、お子様から大人の方まで多くの町会の皆様が大大会に参加することができました。当イベントの開催にあたり、準備、設営から進行におきましてご尽力頂きました。また金管バンドの皆さんの躍動感あふれる演奏もこのゲーム大会に花を添えてくれました。

この大会の魅力は地域のつながりを深めるところにあると思います。共に競い、協力し助け合い、励ましあう中で心が一つになったと感じる瞬間がありました。このイベントをきっかけに住民同士のつながりが増え、より住みやすい町になることを望んでいます。

第7町会 渡辺 理紗

選手宣誓は中宮椋宥くん、  
柳沢恵美さん司会の森忠夫さん、  
中宮汐梨さん

缶ばりましょう

つなげよう松原

お玉でGO!

さかなでピンゴ釣れるかな

早くつぎこめ

ウルトラじゃんけん  
じゃんけんぽん

コラム

北の旅人

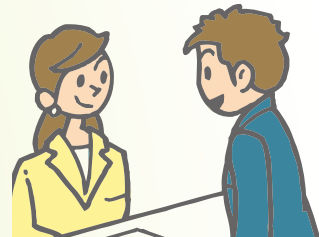
落葉

金井 哲を

ひと吹きの風にさわぐや柿落葉  
柿落葉くもの系にてゆられけり  
けちらせば足にまとうや柿落葉

みなさん、毎日を大切に  
して楽しく過ごしています  
か。私はそうできるように、  
なるべく前向きに思い込む  
ようにしています。例えば、  
服が何かに引っかかったと  
します。頭にくるのではな  
く「これは神様が、何か危  
険があるからちよつと待て  
と止めてくれた。」などと考  
えます。また、日記を書い  
ています。出来事と最後に  
感謝の気持ちを書いて気持  
ちの整理をします。その他  
どこかへ行った時の領収書  
にメモをして取つてあり、  
老後に見て楽しもうと思っ  
ています。

あと、役目があることは  
とても良いことです。仕  
事もその一つですが、この  
「文化広報部」という役目が  
できたことは刺激がありま  
す。他の委員の方からの指  
導があり、自分が話せる(発  
言ができる)、自分の話を聞  
いてくれる(受け入れてく  
れる)刺激があります。



自分には役目はないとい  
う方もいるかもしれませんが。  
ですが、近くに話す人、話  
を聞いてあげられる人がい  
るはずです。あいさつをす  
るだけでも役目ありでいい  
と思います。私は出会う人  
に「あいさつ」と「ありがとう」  
を言い、お礼と感謝をし、  
あなたに好意がありますと  
合図をします。みなさん、  
これからの人生、大切に幸  
せに過ごしましょう。